

はじめに

本県の農業・農村は、安全・安心で品質の確かな食料の安定供給をはじめ、国土や環境の保全、美しい景観の形成などの多面的機能の発揮を通じて、県民の健全で豊かな暮らしを支えるとともに、食品加工や観光などの幅広い産業と結びつき、地域の基幹産業として重要な役割を果たしています。

しかし、本県農業・農村を取り巻く情勢につきましては、担い手の減少の加速化や高齢化などの構造的な課題に加え、TPP協定交渉の大筋合意による自由貿易の進展など、様々な課題に直面しています。

このため、県では、第七次宮崎県農業・農村振興長期計画の改訂を行っているところであり、普及事業についても「宮崎県協同農業普及事業の実施に関する方針」を改正し、より高度で効率的・効果的な普及指導活動を展開していくこととしています。

なかでも、県とJAグループ等との緊密な連携により「宮崎方式営農支援体制」を構築し、これまでモデル的に行ってきた産地改革支援活動を県内全域に拡大させるとともに、自ら課題を解決できる実践力を持った農業者と産地や農業者の課題を適切に判断し、的確な支援ができる指導者を育成することによって、産地力の強化と農業者の所得向上を図ることとしています。

ここに作成しました活動事例集は、県内各地域の普及指導活動を幅広く紹介するものです。これらの活動成果は、農業者はもとより市町村・JAなど関係機関・団体の皆様の御協力によるものであり、心より感謝申し上げます。

今後とも地域の皆様と十分連携を図りながら、本県の農業・農村の振興に向けた普及事業を展開して参りますので、尚一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

平成28年3月

宮崎県農政水産部営農支援課
課長 日高 正裕